

日本国際理解教育学会会員の皆様へ

日本国際理解教育学会常任理事
国際委員会委員長・韓国学会担当
釜田聡（上越教育大学）

韓国国際理解教育学会から、第17回韓国国際理解教育学会のご案内・執筆要領が届きました。ご一読いただき、参加・発表をご希望の場合は、次の手順で申し込みを行ってください。

1 発表のエントリー

9月22日（木）までに、「発表申し込み用紙」を釜田宛にメールにてお送りください。

2 発表原稿の提出

10月7日（金）までに、「発表原稿」を釜田宛にお送りください。
書式等は「執筆要領」に従ってください。

3 そのほか

- (1) 参会のみをご希望の場合は、10月7日（金）までに、氏名と所属等を釜田宛にメールにてお送りください。
- (2) 参加・発表資格は、申し込み時点で、今年度の学会費を完納していることが条件になります。
- (3) 航空券等の手配やホテル等の手配は各自でお願いいたします。

【連絡先】

上越教育大学大学院 学校教育専攻
グローバル・ICT・学習研究 釜田 聡
TEL/FAX 025-521-3549
mail kamada@juen.ac.jp

第17回 韓国国際理解教育学会 学術大会のご案内

ブレキジット以後の世界と国際理解教育

■大会の概要

- 1 分科及び自由発表の申請及び原稿の締め切り
ー原稿の締め切り：2015年10月4日(日)
原稿分量：A4 10枚内(表、絵含む), 12ポイント
- 2 テーマ：ブレキジット以後の世界と国際理解教育
(Post-Brexit World and EIU)
- 3 日時：2016年11月12日(土)
- 4 場所：延世大学校(ソウル市)
- 5 発表申請：2016年9月23日(金)
- 6 原稿締め切り：2016年10月8日(土)
原稿の言語が日本語の場合、翻訳の時間が必要なので原稿締め切りは
10月1日まで
- 7 原稿分量：A4 6枚内(表、絵含む), 12ポイント
- 8 原稿の言語：日本語, 英語, 韓国語